

# 鹿児島県感染症情報

## 2021年 第30週報 (7月26日~8月1日)

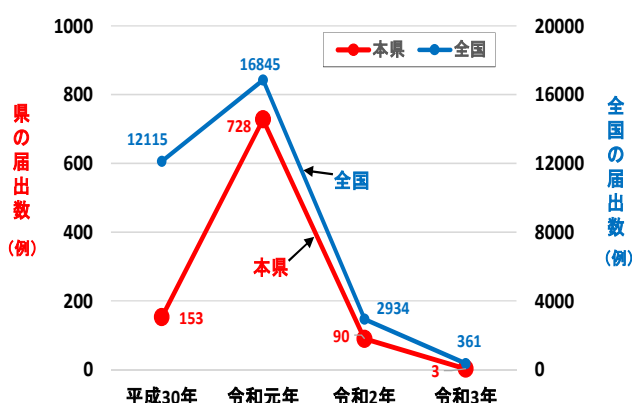
発行：鹿児島県環境保健センター（内容に関するお問い合わせ：健康増進課感染症保健係）

※ 感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>

県内の新型コロナウイルス感染症は、8月1日時点での届出総数が3999例です。令和2年12月31日時点で1016例でしたので、本年に入ってから僅か7ヶ月で約3000例ということは、いかに新規患者数の増加が加速しているかがわかります。首都圏をはじめ感染拡大地域では感染経路がはっきりと分からない感染経路不明事例が増えています。外出する際には‘感染するかもしれない’という危機感のもと、感染対策に万全を期してください。

全国の新型コロナウイルスのワクチン接種状況を見ると、8月1日時点では国民の約4割が少なくとも1回の接種を終えており、65歳以上では約7割が2回目の接種を終えています。全国的に未接種者の感染者割合が増加傾向にあることを考えた場合、感染収束に向けた喫急な取り組みとしては、「ワクチン接種」が最善の感染症予防対策といえます。県は11月初めまでに県民の8割がワクチン接種完了との見通しを示していますので、今しばらくは‘自分の身を守る行動’を念頭に感染症予防対策を継続することが大切です。

本県における百日咳の届出数は、第30週時点で3例の届出があります。新型コロナウイルス感染症が流行した令和2年では減少が顕著で、令和3年に入っても減少傾向が更に続いている状況にあります。



左図には本県及び全国における平成30年から令和3年（第30週までの届出数）の年毎の百日咳の届出数を示しています。左図をみると本県、全国ともに同様な増減を示しています。また、本県における平成30年から令和2年の年齢別では、10~14歳が全体の33%を占め最も多く、次いで5~9歳が26%、40歳代が8%の順でした。

百日咳はワクチン接種による予防効果とともに、新型コロナウイルス感染症対策として人々がマスクを着用したことが百日咳患者減少の要因につながったものと推察されます。

第30週の定点報告疾患の報告数を見ると、咽頭結膜熱は流行発生警報域の保健所がなくなりました。RSウイルス感染症は2週連続で増加しました。また、第30週の全数報告疾患をみると、腸管出血性大腸菌感染症が第23週以降8週連続で届出がありました。特に、生肉の取り扱いには十分に注意するなど、発生防止に努めてください。

### ☆一～五類感染症(全数報告疾患)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核6例(肺結核2例, 結核性胸膜炎2例, 結核性腹膜炎1例, 無症状病原体保有者1例)
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1例(血清型/毒素型:血清型不明/VT1VT2)
四類感染症	発生報告なし
五類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1例 追加梅毒1例(第26週)
新型コロナウイルス等感染症	新型コロナウイルス感染症152例

### ☆定点報告疾患の発生状況

- ・今週の定点医療機関は、インフルエンザ定点92, 小児科定点54です。
- ・第30週の定点把握対象疾患の総報告数は478人で、前週より26人多い報告数でした(4頁参照)。
- ・**流行発生警報**の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所該当なし。
- ・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所該当なし。

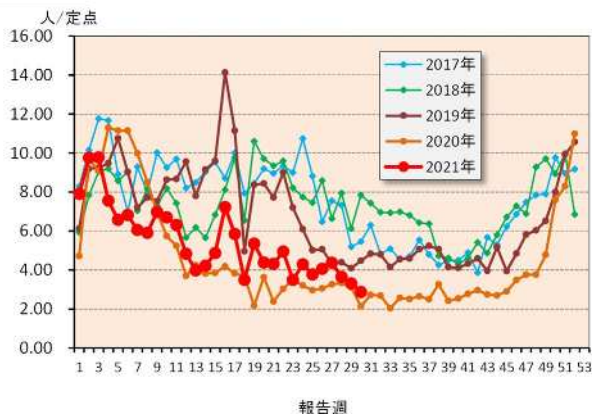
☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第30週の感染性胃腸炎の報告数は155人で、前週より24人少なく、定点当たりの報告数は2.87であった。

年齢別では、1歳（32人）、2歳（26人）、3歳（18人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（5.38）、指宿保健所、加世田保健所（それぞれ5.00）、鹿屋保健所（4.00）の順に多い。

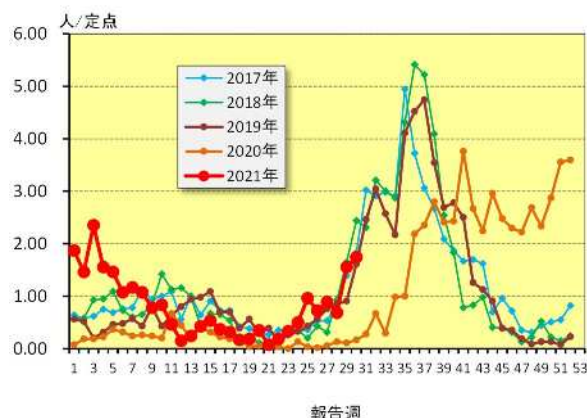


(2) RSウイルス感染症

第30週のRSウイルス感染症の報告数は94人で、前週より10人多く、定点当たりの報告数は1.74であった。

年齢別では、1歳（38人）、2歳（17人）、3歳（13人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（3.77）、始良保健所（3.14）、志布志保健所（2.33）の順に多い。



(3) 手足口病

第30週の手足口病の報告数は80人で、前週より25人多く、定点当たりの報告数は1.48であった。

年齢別では、1歳（32人）、2歳（19人）、3歳（11人）であった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（3.77）、始良保健所（2.57）、伊集院保健所（1.50）の順に多い。



【 新型コロナウイルス感染症関連情報 】

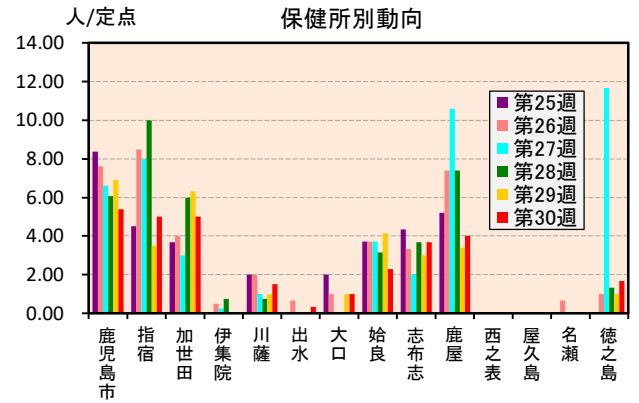
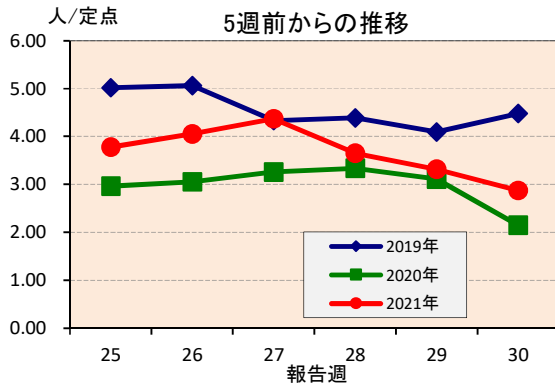


※ 接種記録登録は、接種日当日ではなく後日行われることもあります。

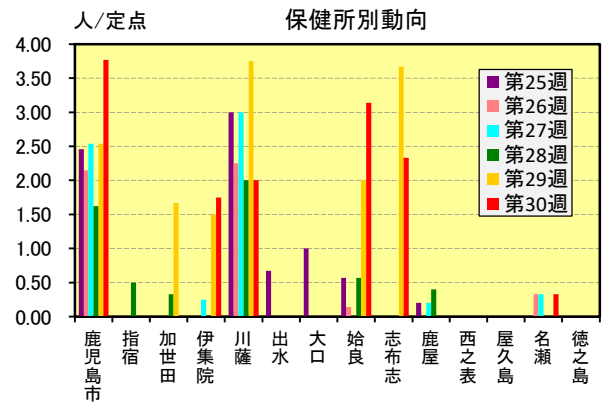
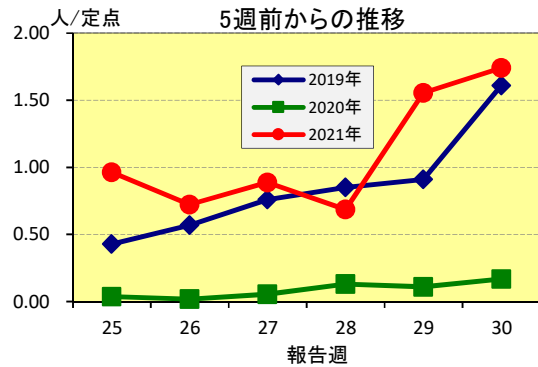
全国の新型コロナウイルスのワクチン接種状況  
資料：内閣官房 情報通信技術（IT）総合戦略室作成

上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

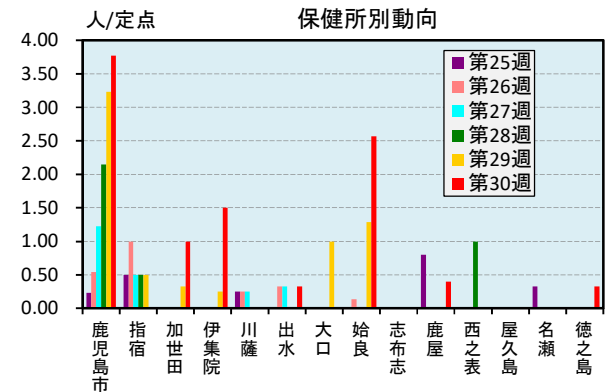
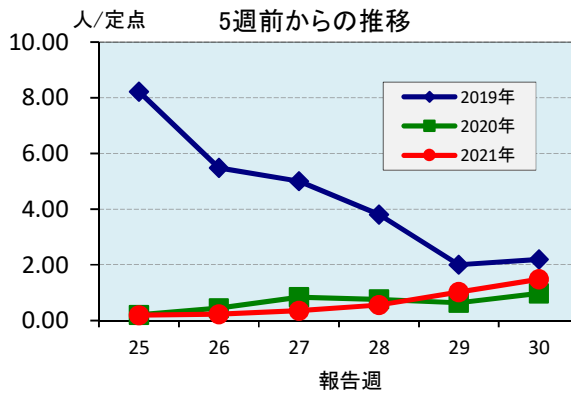
(1) 感染性胃腸炎



(2) RSウイルス感染症

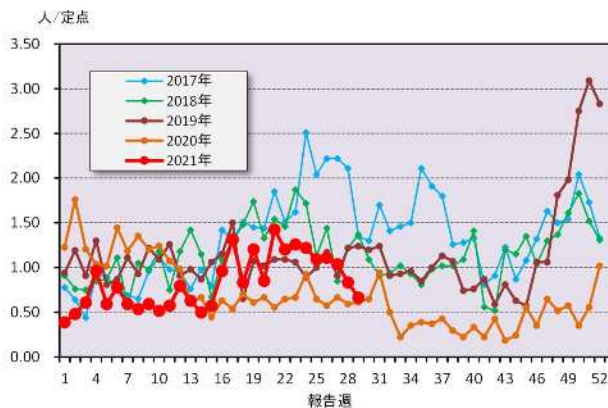


(3) 手足口病

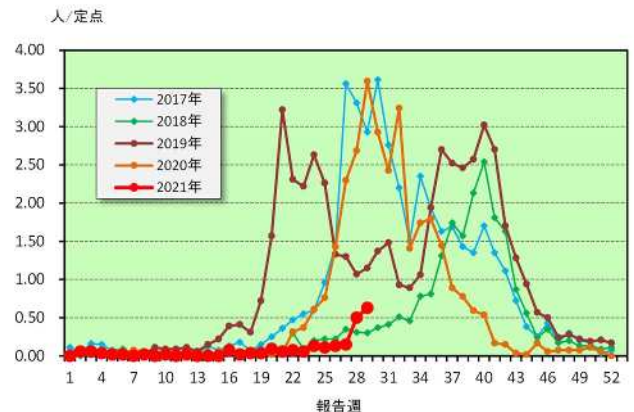


☆注目される感染症の発生状況

★ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (鹿児島県)



★ 咽頭結膜熱 (鹿児島県)



☆定点報告疾患の発生状況

2021年	(報告週)	第30週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2021年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	-	-	6
小児科定点	○ 咽頭結膜熱	37	0.69	1,341
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	42	0.78	1,334
	感染性胃腸炎	155	2.87	8,838
	○ 水痘	12	0.22	281
	○ 手足口病	80	1.48	343
	伝染性紅斑	2	0.04	32
	○ 突発性発しん	34	0.63	669
	ヘルパンギーナ	16	0.30	142
	○ 流行性耳下腺炎	4	0.07	83
	○ RSウイルス感染症	94	1.74	1,322
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	-
	○ 流行性角結膜炎	2	0.29	73
基幹定点	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	3
	無菌性髄膜炎	-	-	4
	マイコプラズマ肺炎	-	-	1
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	1
報告数合計		478	0	14,473

○印は前週比増

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2021年25週)	4週前 (2021年 26週)	3週前 (2021年27 週)	2週前 (2021年28 週)	1週前 (2021年29 週)	今週 (2021年30週)
インフルエンザ	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	報告数	52	39	48	37	84	94
	定点当り	0.96	0.72	0.89	0.69	1.56	1.74
咽頭結膜熱	報告数	59	60	56	45	36	37
	定点当り	1.09	1.11	1.04	0.83	0.67	0.69
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	22	40	34	45	25	42
	定点当り	0.41	0.74	0.63	0.83	0.46	0.78
感染性胃腸炎	報告数	204	219	236	197	179	155
	定点当り	3.78	4.06	4.37	3.65	3.31	2.87
水痘	報告数	5	3	3	8	8	12
	定点当り	0.09	0.06	0.06	0.15	0.15	0.22
手足口病	報告数	10	12	19	30	55	80
	定点当り	0.19	0.22	0.35	0.56	1.02	1.48
伝染性紅斑	報告数	1	-	6	-	3	2
	定点当り	0.02	-	0.11	-	0.06	0.04
突発性発しん	報告数	25	26	28	36	26	34
	定点当り	0.46	0.48	0.52	0.67	0.48	0.63
ヘルパンギーナ	報告数	6	7	8	27	34	16
	定点当り	0.11	0.13	0.15	0.50	0.63	0.30
流行性耳下腺炎	報告数	1	5	1	8	1	4
	定点当り	0.02	0.09	0.02	0.15	0.02	0.07
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	2	4	3	2	1	2
	定点当り	0.29	0.57	0.43	0.29	0.14	0.29
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	1	-	-	-	-
	定点当り	-	0.08	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

# 疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2021年30週(07月26日～08月01日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	94	1.74	37	0.69	42	0.78	155	2.87	12	0.22	80	1.48	2	0.04	34	0.63
鹿児島市	-	-	49	3.77	11	0.85	24	1.85	70	5.38	10	0.77	49	3.77	-	-	12	0.92
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	10	5.00	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	15	5.00	-	-	3	1.00	-	-	2	0.67
伊集院	-	-	7	1.75	3	0.75	1	0.25	-	-	-	-	6	1.50	-	-	-	-
川薩	-	-	8	2.00	6	1.50	6	1.50	6	1.50	-	-	-	-	2	0.50	5	1.25
出水	-	-	-	-	4	1.33	2	0.67	1	0.33	1	0.33	1	0.33	-	-	1	0.33
大口	-	-	-	-	-	-	6	6.00	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	22	3.14	3	0.43	1	0.14	16	2.29	-	-	18	2.57	-	-	6	0.86
志布志	-	-	7	2.33	1	0.33	-	-	11	3.67	-	-	-	-	-	-	3	1.00
鹿屋	-	-	-	-	5	1.00	2	0.40	20	4.00	1	0.20	2	0.40	-	-	1	0.20
西之表	-	-	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	1	0.33	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1.33
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1.67	-	-	1	0.33	-	-	-	-

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(菌種性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム腫は除く)		肺炎性胃腸炎(ロタウイルス)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	16	0.30	4	0.07	0	0.00	2	0.29	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
鹿児島市	11	0.85	1	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	1	0.33	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	1	0.25	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	1	0.33	1	0.33	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	2	0.40	2	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
名瀬	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

